



炎の統率者 異世界転生絵巻

未知なる戦場、
不変の覇道。

今日も、仕事をして、
腹が減って、笑って、眠る。
そういう『普段』が当たり前
存在しているはずだった。

水面のように、
目に見えない揺れが
視界を震わせた。

異世界……
転生？

LOCATION: UNKNOWN

01 100	0100 100
02 100	0200 100
03 100	0300 100
04 100	0400 100
05 100	0500 100
06 100	0600 100
07 100	0700 100
08 100	0800 100
09 100	0900 100
10 100	1000 100

BIOMETRICS: STABLE

0000110	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000
000100000	01	00000000

ゲームみたいだな。
恐怖はない。
未知を未知のままにはしない。
これは『攻略』の対象だ。

【ステータス】

織田信長 Lv.1

HP : 120/120

STR : 18 | AGI : 12

所持金 : 0G

装備 : ショートソード (木製・修練者向け)

ならば、
まず生き延びる。

次に、勝つ。

ヒヤッハー!



[ゴブリン(Lv.1)討伐:経験値 +5]

ザッ
シュッ



[スライム(Lv.1)討伐:経験値 +3]



[スライム(Lv.1)討伐:経験値 +3]

動くな。
俺の剣で、
割れる。



【織田信長 Lv.3 | HP 150/150 | STR 21 | AGI 14】

戦闘のたびに
自分の動きが変わる。
この世界のルールに
最適化されている。



『竜が呼ぶ。
洞窟の奥、
ドラゴン出現。
討伐者を募る』



……なら、
行くしかないか。

名の違いはあっても、
気配の似方が
変わらない。

俺は信長だ。
竜のことなら知ってる。
俺も行く。

俺は「トヨトミ」って
って呼ばれとる。

おお、旅人さん！
こんな森の近くで
一人とは無茶だなあ！
俺は「トヨトミ」って

パーティ サイネージ
Party Synergy

支援 - トヨトミ



Role サポート／ヘイト管理
Weapon 短槍・回復具
Tactical Mindset 「“勝てる形”を作るのが得意だ。」

前衛 - 織田信長



Role アタッカー
Weapon 木製ショートソード
Tactical Mindset 「悼む時間を、戦場の前に置く。」

DRAGON - EXTREME DANGER

人間……
小さな炎に
見えるな。

DRAGON - EXTREME DANGER

信長さん、
合図したら
走れ！

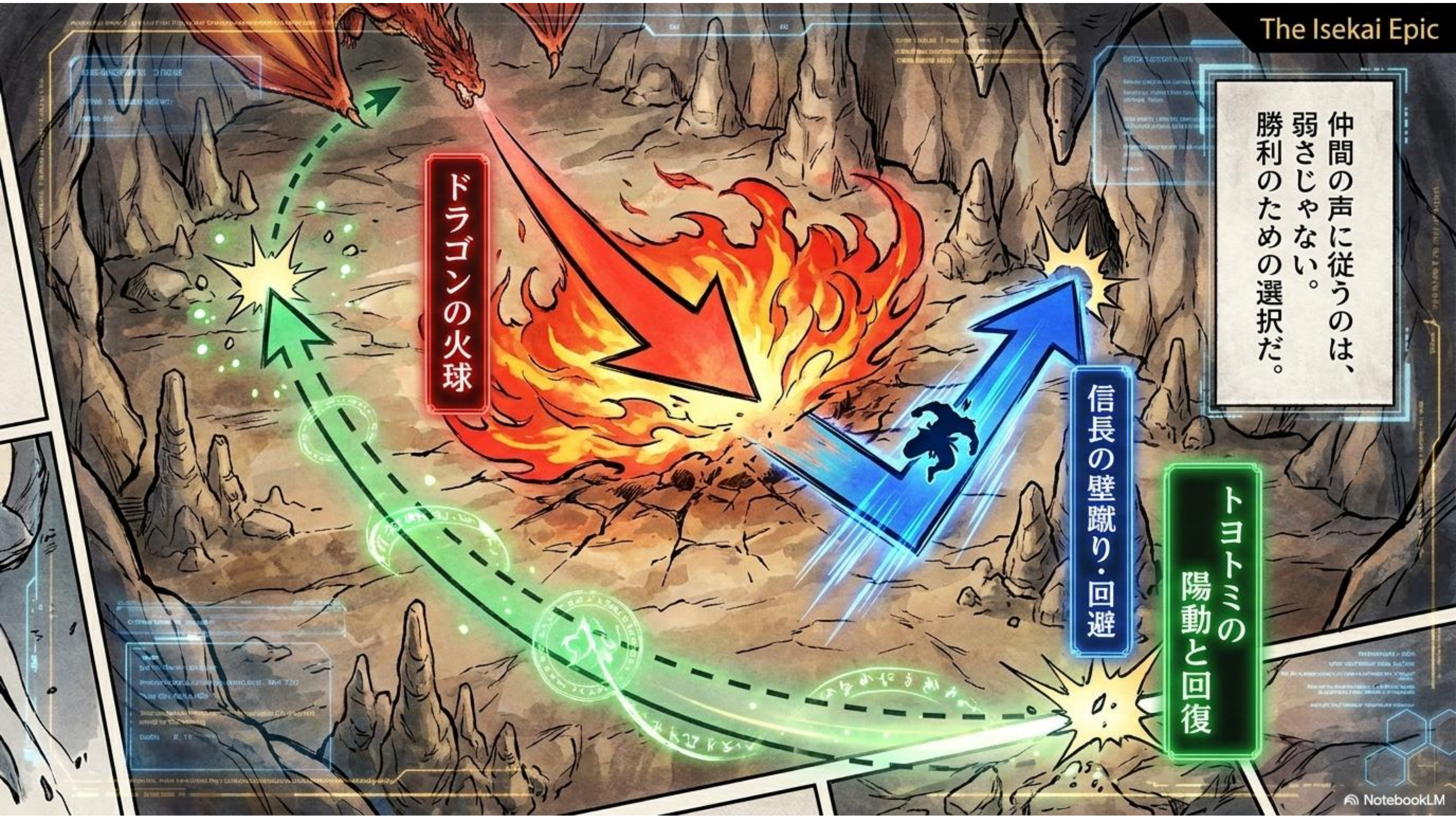
小さな炎で
十分だ。
消えない。

仲間の声に従うのは、
弱さじゃない。
勝利のための選択だ。

信長の壁蹴り・回避

トヨタミの
陽動と回復

ドラゴンの火球





ドラゴンの注意がほんの少し逸れる。
——その一瞬が勝敗を分ける。



刃が硬く弾かれる。
だが、そこに確かな
「合う感触」がある。



[RPG] 208875
強運増補 +23.0% 2.439L
鋭利増補 +128
鋭利増補 +198
最大耐震 +3.8%
*チラツス39.1 +18.0
少ツラン7.0
[0PG]
空手術と上ツルAEBO ANCSSIDE

DATE
NAME: 11.0000111
POWER: 11.0000111
DAMAGE: 11.0000111
IN 1 hour on same scenario
PONES
VIA 11.0000111
TSO
SHYON
ORNO
SCIN

BAUAP71 2.0000111
Picks hme: 3/5
Blower level: 8
System WAKAest 97 201113

強運増補 +23.0%
DAIICHI 11.0000111
DAMAGE: 11.0000111
POWER: 11.0000111
DAMAGE: 11.0000111

何度も積み上げた成長が、
成長が、
ここで生きてくる。




【ドラゴン討伐：経験値 +100】
【称号獲得：炎の統率者】

回復瓶を投げた手、注意を逸らした瞬間。
すべてが背中を支えている。
炎の統率者は、炎の統率者は、強いただけではない。
仲間の声を聞き、仲間の声を聞き、道を照らす。

現在 (Lv.5)
HP: 180/180
STR: 28 | AGI: 19
称号: 炎の統率者

始まり (Lv.1)
HP: 120/120
STR: 18 | AGI: 12
称号: なし



An illustration of two silhouetted figures standing in a cave, looking out at a bright, sunlit landscape with green foliage and a blue sky. The figure on the left is wearing armor, and the figure on the right is wearing a cape and holding a sword. Three speech bubbles contain Japanese text.

次は、何を倒す？
怖いのは同じ。
なら、二人で
行けばいいじゃん。

ああ。
異世界だろうが、
人生は続く。
なら、続けるだけだ。

小さな炎でいい。
消えない限り、
未来は照らされる。